

令和7年度野沢温泉村農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

千曲川沿いに広がる当地域は、地域の7割強が森林という山間地に加え、1年の内の4か月近くを雪に閉ざされる豪雪地帯である。このような豪雪山間地の当村の水稲栽培は、単作かつ小規模経営が主体である。そこで国策に相乗りし、人・農地プランを策定し、農家の高齢化を見据え、中心経営体へ農地集積を図り、効率的かつ安定的な農業経営を目指すこととしている。

なお、個別農家の経営面積は10a～50a程と零細で、田畑も小規模で、急傾斜地が多く野菜・花き等の産地化を図りにくいのが現状である。

2 高収益作物の導入や転作作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

当村は国内有数の豪雪地であることから、水稲以外の作物の作付は難しい地域であり、水稲以外の作物で収益を上げることは困難である。そのため、農業者の所得を安定的に確保し水田農業の発展を図るには、加工用米、米粉用米等の取組を拡大させることが必要である。また、輸出米の取組を支援し新たな販路の拡大を図る。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

農家の高齢化が進んでおり、後継者不足の問題も深刻化している。耕作放棄地も増加傾向にあるが、条件の良い農地については、野沢農産生産組合をはじめとした担い手に作業委託を依頼する農家が年々増加している。

今後ますます高齢化が進むことが予想される中、担い手を中心とした組織づくりが急務であるが、水稲以外の経営に移行することは、豪雪地帯である当村においては大変困難である。そのため、主食用米の需給調整と水田の有効利用を両立させるには、加工用米を中心とした用途限定米穀の作付を推進することが重要である。

小規模兼業農家が多くブロックローテーションは難しい。また、水稲作付と麦・大豆のブロックローテーションは積雪期間が長いいため作付は適さないため、水田の利用状況の点検を継続し、点検結果を踏まえて、水田を有効利用しつつ、畑地化を中心に検討を行う。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

多くの観光客を迎える当村では、宿泊客等への食事として提供される米も相当数必要とされる。お客様を迎える民宿等は、農閑期の生業として始められた宿泊業であるため、多くは兼業農家であり、自ら生産した米でお客様をもてなしている。また、温泉街から離れた川沿いの北部方面の農家も多くが兼業農家であり、生産される米は自家消費を除いて多くは、ながの農協みゆき営農センターへ出荷されている。

また、村では「売れる米づくり」を目指し、米のブランド化に向けて方策を検討・講じているところである。

(2) 非主食用米

ア 米粉用米

主食用米の需要減に対応するため実需者の掘り起こし等を含め、直播栽培、疎植栽培、多収性専用品種導入、種子塩水選、種子温湯消毒の生産性向上の取組を導入し、地元実需

者への供給を図る。

イ 新市場開拓用米

国内需要が減少していく中、国外へ向けた供給をおこなっていくことで国内向け主食用米の出荷数を抑えることが出来るが、高収益作物への転換が難しい豪雪地域では「米」による生産調整が重要な選択肢になる。このため、輸出用日本酒向け酒造好適米を含む新市場開拓米の取組を推進する。

ウ 加工用米

当村は、山間地の豪雪地域のため水稲単作地帯であることから、水稲に代わる作物の作付け推進は難しい地域であり、水稲以外の作物で農家所得を確保することは困難である。主食用米の需要減が見込まれる中、加工用米生産を生産調整の中心作物として位置づけて、不作付地の増加を防止する。そのため、温湯種子消毒、直播栽培、高度施肥管理（土壌分析・生育診断に基づく施肥管理）の生産性向上の取組に対しては、農家の生産意欲を維持していくために産地交付金を最大限に活用し加工用米生産に取り組んでいく。

（３）麦、大豆、飼料作物

豪雪地帯である当村では、標記の３品目の水田での栽培にはさまざまな支障が生じる。しかしながら栽培技術や需要動向を探りながら作付の推進を図る。

（４）そば、なたね

現在は、生産者が限られているものの、実需者との販売契約（自家加工を含む）に基づく作付けを促し生産の推進を図る。

（５）高収益作物

経営面積が10a～50aで宿泊業との兼業農家が多い当村では、特産である野沢菜を中心に惣菜用の野菜の生産も進め、野沢菜、きゅうり、アスパラを地域振興作物として振興していく。また地域振興作物として水田でのズッキーニ等の栽培に対し支援を行うことで水田の有効活用を図る。

花き・花木・果樹は気候・圃場条件が適していない地域であるが、高収益作物として作付けの推進を図る。

5 作物ごとの作付予定面積等

～

8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等	当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作	うち 二毛作	うち 二毛作	うち 二毛作
主食用米	152		150	149	
備蓄米					
飼料用米					
米粉用米	2.7		2.7	2.7	
新市場開拓用米	0		0	1	
WCS用稲					
加工用米	12.5		10	10	
麦					
大豆					
飼料作物					
・子実用とうもろこし					
そば	0.8		1.2	1.2	
なたね					
地力増進作物					
高収益作物	0.5		0.6	0.6	
・野菜	0.4		0.5	0.5	
・花き・花木	0.1		0.1	0.1	
・果樹					
・その他の高収益作物					
その他					
畑地化					

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	加工用米	加工用米の生産性向上への助成	取組面積（ha）	（R6年度）12.0ha	（R7年度）15.0ha （R8年度）16.0ha
2	①野沢菜・きゅうり・アスパラ・リンドウ（基幹作物のみ） ②その他野菜（別紙リスト）	高収益作物への助成	取組面積（ha）	（R6年度）0.5ha	（R7年度）0.6ha （R8年度）0.6ha
3	そば・なたね（基幹）	そば・なたね（地域の取組に応じた配分の対象分）	取組面積（ha）	（R6年度）0.8ha	（R7年度）0.8ha （R8年度）1.2ha
4	新市場開拓用米（基幹）	新市場開拓用米への取組（地域の取組に応じた配分）	取組面積（ha）	（R6年度）0ha	（R7年度）1ha （R8年度）1ha
5	新市場開拓用米（基幹）	新市場開拓用米の複数年契約（地域の取組に応じた配分の対象分）	複数年系契約取組面積（ha）	（R6年度）0ha	（R7年度）1ha （R8年度）1ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:長野県

協議会名:野沢温泉村農業再生協議会

整理 番号	使途 ※1	作 期 等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	加工用米の生産性向上への助成	1	12,000	加工用米	温湯種子消毒等
2	高収益作物への助成	1	18,000	①野沢菜、きゅうり、アスパラ、リンドウ(基幹作物のみとする)	作付面積に応じて支援
2	高収益作物への助成	1	8,000	②その他野菜(別紙リスト)	作付面積に応じて支援
3	そば・なたね(地域の取組に応じた配分)	1	20,000	そば・なたね(基幹)	取組面積に応じて支援
4	新市場開拓用米への取組(地域の取組に応じた配分)	1	20,000	新市場開拓用米(基幹)	取組面積に応じて支援
5	新市場開拓用米の複数年契約(地域の取組に応じた配分の対象分)	1	10,000	新市場開拓用米(基幹)	複数年契約の取組面積に応じて支援

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

助成対象作物一覧表

	助成単価	作物名
野菜	8,000円/10a	いちご うど えだまめ オクラ 加工用トマト かぼちゃ キャベツ 金糸瓜 小松菜 ゴーヤ さつまいも さといも ししとう しそ 白ウリ じゃがいも すいか スイートコーン ズッキーニ だいこん 大豆 たまねぎ 冬瓜 とうがらし トマト なす なたね にんじん ねぎ はくさい ばれいしょ ピーマン 水菜 みょうが モロヘイヤ ヤーコン ゆうがお らっかせい レタス あさつき 行者ニンニク こごみ コシアブラ タラノメ 根曲がり竹 やまうど ワラビ
花き・花木	8,000円/10a	ユリ類 きく類 花木
果樹	8,000円/10a	うめ 柿 銀杏 くり クルミ ベリー類